

開催日時：2017年（平成29年）4月28日（金） 13:00～20:00

開催場所：神戸大学六甲台第二キャンパス瀧川記念学術交流会館 大会議室

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1

<http://www.kobe-u.ac.jp/guid/access/>

プログラム

○ 関西支部第23期定時総会 [13:00～13:30]

○ 特別講演会 [13:40～15:40]

1. 竹森 利和 氏（大阪ガス）

題目：伝熱を切り口とした人間感覚に関する研究

～人体熱モデル開発からおいしさ・健康調理ラボまで～

概要：1990年代、経産省（旧通産省）の人間感覚プロジェクトを通じて、温熱生理学を学び、快適性などの人間感覚に興味を持った。そのことが契機になり、伝熱という切り口で、床暖房や空調の快適性、入浴の安全性、ミストサウナの美容・健康効果、さらには、おいしさ・健康調理などに関する研究開発を行ってきた。本講演では、快適性評価のための人体熱モデル開発、ミストサウナの効用研究、おいしさ・健康調理ラボラトリーの現在の活動などについて紹介する。

2. 伊藤 宏幸 氏（ダイキン工業）

題目：マイノリティーな超音速燃焼屋が伝熱屋ドミナントな世界に迷い込んで

概要：ミクロな現象論とマクロなシステム論の両極端な工学教育を受け、デトネーションの研究に携わっていた人間が、着実にレンガを積み上げながら仕事を遂行する人々の世界に迷い込んだ。その後、一貫して一企業の研究部門に所属しながら、数多くの工学分野を逍遙することになった複数のターニングポイントを紹介しつつ、窮地を救ってくれたアカデミアの役割について言及する。さらに、高等教育や国家プロジェクトにもコミットすることになった経緯から、マイノリティーな技術者・研究者に対する一般教養の重要性を論じる。

○ 第24期 第1回講演討論会 [16:00～17:30]

1. 北川 石英 氏（京都工芸繊維大学 機械工学系）

題目：気泡と機能表面の複合利用による自然対流熱伝達の促進

概要：液体中に置かれた加熱板近傍に気泡を注入すると、自然対流熱伝達が促進する。本講演では、気泡群の注入による伝熱促進機構および、濡れ性を部分的に変化させた「機能表面」の利用が自然対流気液二相流に与える影響について紹介する。

2. 津島 将司 氏（大阪大学大学院 工学研究科 機械工学専攻）

題目：レドックスフロー電池における反応輸送現象の解明にもとづく設計と実装概要

概要：近年、飛躍的な性能向上を実現したレドックスフロー電池について、鍵となる電極材料とセル構造について示し、電気化学反応と輸送現象の解明にもとづいたセル・材料の設計と実装に向けた取り組みを紹介する。

○ 意見交換会 [18:00~20:00]

会費：4000円 申し込み締切 4月14日(金)

六甲苑 <https://r.gnavi.co.jp/k686800/>
〒657-0065 兵庫県神戸市灘区宮山町 2-6-4
TEL: 050-3469-8122, 078-821-4868

地図

